

環境自主行動計画

基本理念

医療法人財団大利根会では、地球環境保全問題への取り組みの重要性を認識し、施設の持つ地域情報発信力を最大限に生かした施設利用者・地域住民への普及、啓発活動を行うとともに、自らも環境に配慮した事業運営につとめ、環境負担の少ない社会の実現に貢献していきます。

具体的な取り組み

エネルギー消費量の削減

- 1) 設備更新により使用する電力・ガス・などエネルギーの節約に努めています。
- 2) 事業設備、事業機器の整備には環境負担の低減に寄与する省エネ使用のものにすることに努めます。
- 3) 記録媒体などのリサイクル使用を日常的な取り組みとし強化に努めます。
- 4) ごみ分別回収の徹底や情報の電子化などにより、紙使用量の削減に努めます。
- 5) エネルギーマネジメントシステムを導入し、空調機のピーク使用量削減に努めます。

数値目標

医療法人財団大利根会では、環境自主行動計画において、温室効果ガス削減数値目標を設定し、必要な措置を講じます。

数値目標（平成25年度比）

平成32年度（2020年）までに、CO₂排出量を25%削減する。

CO₂の排出計算は以下の通りとする。

CO₂の排出量（t）

= 電気（kwh）×排出係数（0.000406 t-CO₂/kwh）

= LPガス（t）×排出係数（3.00 t-CO₂/t）